

1 //Track1
2
3 よいしょっと。隣、失礼するよ。
4 男子の家に入るのは初めてだけど…
5 意外と片付いているね。
6 掃除でもしてやろうと思っていたが不要みたいだ。
7
8 …どうした？
9 そんなに顔を赤くして。
10 距離が近いって？
11
12 あのな…
13 もう付き合ってから1か月は経ただろう。
14 もう少し慣れなさい。
15
16 美人すぎて…って、
17 いきなり齒の浮くようなことを言うな。
18 こっちも照れるだろ。
19
20 ああ、美人なんて言われ慣れているのに、
21 君相手だとどうも胸がドキドキしてしまう…。
22
23 もう、君が交際相手として魅力的すぎるのが悪いんだぞ…
24 人間の男というだけで、私たちみたいな別の種族にはたまらない存在なのに…

1
2 君は底抜けに優しくてもう本当に、
3 いつも気が気じゃないんだ…。
4
5 おほん。
6 どういうことかというとね、君、
7 クラスの女子たちから邪な目で見られていることに気付いているかい？
8
9 …本当に気付いていないんだね。
10
11 まったく、君はもう少し危機感を持った方がいい。
12 ただでさえ学園で純粋な人間は貴重なうえに、
13 同級生に悪い虫が多すぎるからな。
14
15 なんだ、その狐につままれたような顔は。
16
17 はあ、本当に狙われている自覚がないんだな、君は。
18 例えば、君の横の席にいるあの女…
19 そうだ、サキュバスの子だよ。
20 あの女、やたらと君にべたべたしてくるだろう？
21 …心配するな、浮気を疑っているわけじゃない。
22 君が私を裏切らないことは知っているからな。
23
24 ただ…ただな、彼女の君を見る、あのいやらしい目つき…

1
2 確実に誘惑の対象として君を見ているんだよ。
3 あんなに発情臭をぷんぷんさせているのに
4 君が気づいていないのが危険だと言っているんだ。
5
6 他にも、隣のクラスのエルフ…
7 この前なんて、
8 ジャージを忘れたとか言って、君から借りていただろう。
9 そう、汚してしまったとか言って新品で返した彼女だ。
10
11 私物にした君のジャージで、
12 ずっと自慰にふけているよ。
13 まったく卑しい女…
14
15 なぜそこまで知ってるかって？
16 色々と教えてくれる子たちがいるんだ。
17 まあ気にするな。
18
19 ともかく…
20 君があまりに警戒心が薄いから
21 私はずっとひやひやしてるんだよ。
22
23 だから…
24 悪い虫がつかないよう、たっぷりマーキングしてやらなきゃな♡

1
2 こら、目をそらすな♡
3 じっと私の目を見つめてろ♡
4
5 ん…すんすん、くんくん♡
6 ふふ…♡相変わらずいい匂いだ♡
7 学校終わりの…♡ ちょっと蒸れた、雄の体臭♡
8
9 んっ…♡
10 鼻息がくすぐったいぞ♡
11 そんなに興奮したのか？
12
13 ほら、深呼吸して…♡
14 鼻からいっぱい息吸って…♡
15 獣人むちむち JK の、甘ったるい匂い、
16 いっぱい吸い込んで…♡
17 体の奥まで、私で満たしてやる…♡
18
19 …耳まで赤くして、
20 本当に君はかわいいやつだな♡
21
22 こっちにも、たっぷりマーキングしてやる♡
23
24

1 //Track2
2
3 こーやって…♡
4 ひそ、ひそ…♡こしょ、こしょ…♡
5
6 吐息が耳の産毛に当たって…♡
7 囁きを脳に吹き込まれると…♡
8 ただでさえ弱いお耳が…♡
9 もっと弱くなっちゃうな…♡
10
11 密着囁きで…♡
12 とろとろになった脳みそに…♡
13 私がどれほど君を愛しているか、
14 たっぷり教え込んでやる…♡
15
16 好き…♡好き…♡大好き♡
17 君は私のもの♡一生手放さない♡
18 他の女になんか渡さない♡
19
20 思い出すだけで興奮が止まらなくなって…♡
21 私以外じゃ勃起できなくなるくらい気持ちいいこと…♡
22 これからいっぱいしような…♡
23
24 例えば…♡

- 1
- 2 最初は、お耳をびっくりさせないように、唇で軽くキス♡
- 3
- 4 息が当たるだけでぞくぞくしちゃう、
- 5 敏感なところ…
- 6
- 7 溶けちゃうくらいぺろぺろするから…
- 8 覚悟しておけ♡
- 9
- 10 ちゅっ♡ちゅっ♡ぷちゅっ…♡
- 11
- 12 十分に、唇の感触で慣らしたら…♡
- 13
- 14 んぁ〜っ…♡
- 15
- 16 ちゅるっ♡れろれろ♡ちゅっ♡ぺろぺろ…♡
- 17 ちゅるっ♡れろれろれろれろ…♡
- 18
- 19 ぷはっ…♡
- 20
- 21 ん…♡
- 22 気持ちよさそうなお顔…なんて愛らしいんだ♡
- 23 そんな顔をされると
- 24 もっと気持ちよくしてあげたくなるじゃないか♡

- 1
- 2 例えば、こういうのはどうかな？
- 3 よいしょっ…と
- 4
- 5 ふふふ…♡そう、私のパンツだ♡
- 6 もちろん、今日はそのつもりで来たからな♡
- 7 君の欲情を誘うように履いてきた、
- 8 黒いレース付きの、勝負下着、というやつだ♡
- 9
- 10 ふふ♡
- 11 すっかりおちんぼもやる気になってくれたようだな♡
- 12
- 13 怖がることはないぞ♡
- 14 しっかり高級品を履いてきたから…♡
- 15 生地はさらさらですべすべ、ふわふわ♡
- 16 すごく気持ちいいぞ♡
- 17
- 18 ああ、値段は気にするな♡
- 19 君の気持ちいいおちんぼコキに役立てるなら、
- 20 本望というやつだ♡
- 21
- 22 さあ♡
- 23 私のおまんこに密着してたエロ下着…♡
- 24 おちんぼに履かせるぞ♡

1
2 あっ…♡手の中で、ぴくんと跳ねたな♡
3 おちんぽが喜んでくれて、私も嬉しいぞ♡
4
5 獣人の下着は、
6 特に濃いフェロモンが染みつくからな…♡
7 おちんぽにも丹念に擦り込んで、
8 しっかり私のものだと悪い虫に教えてやる♡
9
10 指で作った輪っかを…♡
11 かちかちになった竿に添わせて…♡
12 じっくりと精液が通る準備をしないと…♡
13
14 そお〜れ…♡
15 しこ、しこ♡しこ、しこ♡
16
17 単調な刺激に慣れてきたら…♡
18 ほかほかのクロッチで、
19 ばんっばんになった亀頭を…♡
20 やさ〜しく磨いてやる♡
21
22 しゅりしゅりすり…♡
23 しこしこしこ…♡
24

- 1 ふふ♡
- 2 裏側の敏感なところを指が通るたび、
- 3 腰をひくつかせて…♡
- 4 本当に君は可愛い奴だな…♡
- 5
- 6 膨らんだ亀頭の段差、カリ首のところ…♡
- 7 私の指で、首輪をつけてやろう♡きゅっ♡
- 8
- 9 指をはめたまま〜くりくり♡
- 10 私の空いた手で…♡
- 11 君の内ももの、皮膚が薄いところ…♡
- 12 なでなで♡さわさわ♡
- 13
- 14 おや、目がとろ〜んとしてきたな♡
- 15 うんうん♡
- 16 動きが小さいと、もどかしいのがず〜っと溜まって辛いな♡
- 17
- 18 いいぞ…♡
- 19 彼女の私にしか見せない、君のだらしない顔、
- 20 たっぷりと見せてくれ♡
- 21
- 22 うん、だいぶ精液が昇ってきたみたいだ♡
- 23 すこしペースを上げるぞ♡
- 24 お尻にぎゅーって力入れて、どばどば精液搾り出そうな〜♡

- 1
- 2 ん…？下着が汚れてしまう…？
- 3 ばか、そんなことは気にするな♡
- 4 下着を孕ませるつもりで、思いっきり出せ…♡
- 5
- 6 …どうした？私の口元をじっと見て♡
- 7 だめだぞ、してほしいことはちゃんと言わなきゃ♡
- 8 私は君の望みなら、なんでも叶えるつもりなんだから…♡
- 9 そうか、キスがしたいのか♡
- 10 よく言えたな♡偉いぞ♡
- 11 べろべろちゅっちゅおねだり、ちゃんとできたな～♡
- 12
- 13 よしよし♡ご褒美だ♡
- 14 私の長い舌、たっぷり絡ませてやるから…
- 15 しっかり射精しろ♡
- 16
- 17 はっ…♡はぁっ…♡あ～…♡
- 18
- 19 はむっ♡ぶちゅう♡んぷう…♡
- 20 ぬちゅうぬりゅれろお♡
- 21 べろおっ♡ちゅぷちゅぱちゅぽっ♡
- 22
- 23 んんう…♡んむう…♡
- 24 むちゅっ…♡べろ♡れろおん…♡ぷはぁっ…♡

1
2 ん…♡しっかり出せたな♡偉いぞお♡
3
4 ほおら♡
5
6 つまめそうなくらいふるふるした精液がべっとり♡
7 青臭い臭いが詰まったこってりしたやつ、
8 ちゃんとクロッチにおもらしできたな♡
9 かっこよかったぞ♡
10
11 ところで…♡
12 今日は替えの下着を持ってきていないんだが…♡
13 私はどうすればいいのかな？
14
15 いや、君が望むなら、
16 雄臭ぷんぷんさせた使用済みのこれを履いて…♡
17 通行人に、精液くっさ…♡とか思われながら、
18 帰ってもいいんだけど…♡
19
20 ふふ♡冗談だ♡
21 それにしても、本当に君のおちんぽはわかりやすいな♡
22 もう固くなってるじゃないか♡
23
24 これは、私の…お、ま、ん、こ♡で、鎮めてやらねばいけないな♡

1 //Track3
2
3 ふふ…♡
4 前から思っていたが君、
5 少し下品な言葉を囁かれるのも、好きみたいだな♡
6 もう一度、じっくり聞かせてやろう♡
7
8 君の濃い、雄の匂い嗅いだけで…♡
9 ぬるぬるになっちゃってる、
10 ローションいらずのお手軽おまんこ…♡
11 狭くてきつきの雌穴でおちんぽたっぷりずりずりしてえ…♡
12 君の子種…♡搾り取らせてくれ…♡
13
14 こんな感じかな？
15 …いい表情だ♡
16 君が望んでいること、
17 君が言い出す前に、ぜ～んぶ叶えてやる♡
18 …ゴム？
19 ああ、避妊具というやつか。
20 まったく、人間はよくわからないものを色々考えつくな。
21 こんなものをつけたら、
22 君との赤ちゃんを作れなくなってしまうじゃないか。
23
24

1 …まあ、学生でいるうちは
2 あまり目立ちたくないという君の考えも理解できるが。
3 それを無視するのも夢見が悪いし、ちゃんとつけよう。
4 でも…本当にいいのか？
5
6 君がその気になれば、
7 な♡ま♡で♡…挿入できちゃうんだぞ？
8 下品なくらいでっかくて…♡
9 そのくせはりのあるでっかいおっぱい…♡
10
11 君も好きだろ？
12 おてて恋人つなぎにして、ねじ伏せてしまって…♡
13 突くたびにたっぷんたっぷんって揺れるおっぱい目に焼き付けて…♡
14
15 精液ねだって吸い付いてくるおまんこの奥に、
16 おちんぽの先っぽくっつけて…♡
17 びゅるるう～♡って…♡思いっきり搾り出せるんだぞ…？
18 そう、君がそう望むだけで♡最高級の雌を…♡
19 孕み頃の肉厚おまんこオナホ扱いできてしまうというのに…♡
20 君は欲のない奴だな…♡
21
22 …なんてね♡
23 君、本当にこういうのが好きなんだね♡
24

1 …ふふ、
2 おちんぽもしっかりびきびきい〜♡と固くなってくれたな♡
3 君がより気持ちいい射精をできるように、
4 たっぷり幸福感刺激するのも、彼女の役目だ♡
5
6 …しかし、これからも避妊してほしいなら
7 持ってくるのを忘れるなよ？
8 私に任せていると、
9 うっかりつけないまましてしまうかもしれないからな♡
10
11 それじゃあ、しっかりつけよう♡
12
13 えーと、ゴムのさきっぽの、
14 膨らんだところを上にして…♡
15 亀頭に乗せたら…♡
16 指を添えて、くるくると下まで降ろして…♡
17
18 はい、安全おちんぽ完成♡
19 ふふ♡これはこれで、準備万端って感じで…
20 なかなかかわいい姿じゃないか♡
21
22 ふう、では…仰向けに、ごろん♡
23 …おまんこの入り口、どこかわかるか？
24

1
2 っ…♡
3 そうそう、ちょっと下側にあるそこ…♡
4 んっ♡上手に先っぽ入れられたな♡
5
6 そのまま、腰に体重かけて…♡
7 ずぷぷっ…♡あ〜っ…♡
8 おちんぽしっかり奥まで入れられたら…♡
9 こうやって、えいっ♡
10
11 私の長〜い脚で…♡
12 君の腰にしっかりしがみついて…♡
13 もう離さないからな♡ん…♡
14 奥にこすりつけるみたいに、へこ♡へこ♡
15
16 んっ♡んおおっ…♡
17 おっと…♡うっかり軽イキしてしまったようだ♡
18 あっ♡んんゝっ…♡
19 君がゆる〜くずぼずぼするせいだぞっ…♡
20
21 こんなにおまんこが
22 「おちんぽほしい〜♡もっとどちゅどちゅしてえ〜♡」
23 ってねだってるというのに…♡
24

- 1 君はなかなか焦らすのがうまいなあ♡
- 2 んっ♡んおっ♡
- 3
- 4 ほおら♡腰振りがんばれ♡
- 5 んっ♡んっ♡ああ～♡これ好きいつ…♡
- 6 もっと♡もっと突いてっ♡おっ♡おっ♡おおっ♡っ…♡
- 7 ばこばこ上手だぞお…♡えらいなあ…♡
- 8 私のおまんこはっ♡君のものだから♡
- 9 いくらでも使っていいんだからな…♡んふっ♡
- 10
- 11 しっかり射精できそうか…？♡
- 12 うん♡そうかそうか♡
- 13 私が君の射精する姿、
- 14 しっかり♡あっ♡見ててやるっ♡からな♡
- 15
- 16 好きなタイミングでびゅ～♡しような♡
- 17
- 18 いっちに♡いっちに♡
- 19 腰振りがんばれ♡ゴムハメがんばれ♡
- 20
- 21 ん…♡あっ…♡あゝ んっ…♡
- 22 んっ♡んおっ♡激しっ♡
- 23 これすきっ…♡おゝ おっ…♡
- 24 んあゝ♡っ♡おゝ♡おほおっ…♡

- 1 すきっ♡すきすきしゅきっ♡
- 2
- 3 いくっ♡なかイキくるう…♡
- 4 うぐうっ…♡いっ…♡ぐうう…♡うう…♡
- 5
- 6 ああゝ～…♡びゅるびゅるすっごい…♡
- 7 はああ～…♡
- 8 ふう…♡ふーっ…♡
- 9
- 10 んんっ…♡はあ…♡
- 11 たっぷり射精できたな…♡
- 12 ほら♡精液溜めるとこが、水風船みたいにぱんぱん…♡
- 13
- 14 中に出していたら、確実に妊娠している量だな…♡
- 15 なんて素晴らしい♡
- 16 いっぱいおまんこに甘えられて、とっても偉かったぞ♡
- 17
- 18 ふふ♡出した後の惚けた顔も、愛くるしいな♡
- 19
- 20 ちゅっ♡
- 21
- 22 ムラついたらいつでも、
- 23 私のおまんこにコキ捨てしていいからな…♡
- 24 我が愛しの彼氏様♡

1 //Track4

2

3 …いきなり呼び出してすまないね。

4 場所が女子トイレの個室というのも、

5 できるだけ人目につかないための処置だと理解してくれ。

6

7 …理由？

8

9 なに、発情期というものが来ていてね。

10 そう、名前の通り発情…つまりムラつきがひどい時期なんだ。

11

12 そんな時に、君がまたクラスの女子に

13 馴れ馴れしくされているところを見かけてしまって、

14 たまらず呼び出してしまったというわけさ。

15

16 …どうしたらいいのかな、

17 この不安になるほど昂ってしまう気持ちを抑えるには。

18

19 どれもこれも、これが悪いと思っているんだ。

20 ズボンの上からさすられただけで固くなってしまう、

21 無節操に雌どもをおびき寄せる、君のおちんぼ…♡

22

23 そんな悪いおちんぼには

24 首輪をつけてあげないとね。

1
2 カリ首を指で囲んできゅっ…♡
3 上下にしこしこ、しこしこ…♡
4
5 それで？あの猫耳の子とはどういう関係なんだい？
6 …ふうん、ただのクラスメイトね…
7 その割に彼女、やたらと君へのボディタッチが
8 激しかった気がするが…
9
10 こんな風に、
11 ふんわり香水の匂いが届く距離まで顔を寄せて、
12 偶然を装って胸をかすらせて…
13 どうせ、君の素直すぎるおちんぼがひくついているの察して、
14 にまあ〜っといやらしい笑みを浮かべていたんだろう
15
16 そうか、それ以上は何もなかったか。
17 …すまなかった。
18 つい、イライラとムラムラが高じてしまって…
19 では、どうせ固くさせてしまったことだし、一度私の手でスッキリしていくか♡
20
21 …スマホ、通知が来てるよ。
22 少し見せてくれないか？
23 『ねえ、カラオケ行こ〜！
24 たまには彼女さんのこと忘れてばーっと息抜きしようよ！』…か

1
2 ふうん…いや、まったく怒ってないよ。
3 君がちゃんと二人きりで会うのを断っていたのは知ってるし、
4 このメス猫がしつこく誘っているだけ…
5 だから、君に怒る道理がない。
6
7 何で知ってるかって？気にするな。
8 ただ、ただな…。
9
10 やはり、君が他の女に奪われないための、
11 証のようなものが必要だと改めて認識したよ…
12 わかってくれるか？
13
14 そうか、君は優しいな♡
15 連絡先の監視…？
16 はは、そんなことをしてもあまり意味はないし、
17 君のプライベートも大切だろ？
18
19 私が欲しいのは、私が君のもので、
20 君が私のものだっていう、確かな証拠…♡
21
22 私を孕ませてくれ♡
23
24 聞こえなかったのか？

1

2 生中出しびゅるびゅるキメて、

3 私を妊娠させろ、と言ってるんだ♡

4 嫌とは言わさんぞ♡

5

6 君にまわりつく悪い虫に…♡

7 膨らんだお腹見せつけて、

8 しっかりマウントを取らなければ夜も眠れん♡

9

10 まあ、君が躊躇するのは想像できていたよ…

11 だからね、今ここで君を…♡

12 ぶち犯すことにした♡

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

1 //Track5
2
3 ふふ…初めての生交尾が、トイレの個室とは…
4 なんともムードのない話だが、
5 一発で確実に孕むから安心したまえ♡
6 そう長い時間は取らせない♡
7
8 んー？責任の話か。
9 君が気にする必要はないさ♡
10 君はただ、そばにいてくれるだけでいい♡
11 ほら、そんなに大きな声を出すな♡
12 外に聞こえてしまうぞ？
13
14 よしよし、いい子だ♡
15 君は何も悪くないからな…♡
16 悪い雌犬に押し倒されて、おまんこでよしよしされたら、
17 中に出してしまうのは当然のこと♡
18
19 気にすることなく、
20 気持ちよくなればいい♡
21
22 ふうっ…♡ふうっ…♡
23 そんなに健気な抵抗をされたら…
24 もう、抑えきれんぞ…♡

1
2 はあ〜っ…む♡はぷっ♡べろおれろれろれろぢゆるう♡
3 ぶちゅっべろおん♡んちゅっ♡むちゅっ♡
4 にゆるにゆりにゆるおっ♡
5 ぷはあっ♡
6
7 ふふ…♡
8 ちょうど、発情期に入っていることだしな…♡
9 いつもより、性欲も増し増し、着床確率も倍増…♡
10
11 …性欲はいつも強いだろとでも、
12 言いたげな顔だな…生意気な♡
13
14 私の舌で口をべろべろに舐められただけで、
15 腰を抜かしてしまっているくせに♡このっ…♡
16
17 んはあ…♡
18 君のおちんぽが、
19 私のおまんこに当たってるのがわかるかい？♡
20 ちょっと私が腰に体重をかけるだけで、
21 生おまんこに挿入が完了してしまうんだ♡
22
23 んっ♡ふう…♡んんゝっ…♡はあ〜…♡
24

1
2 あ〜♡生でハメてしまったなあ♡
3
4 どうだ？
5 直接おちんぼ出感じる、
6 生おまんこのハメ心地は…♡
7
8 みっちり詰まったひだがむぎゅ♡って密着して…♡
9 つぶつぶが裏筋をぞりぞり擦って…♡
10 ゴム越しの交尾なんて
11 馬鹿らしくなっちゃうくらい気持ちいいだろ♡
12
13 ほら、手はこっち…
14 私の腰を抱きしめろ♡
15
16 腰をぐいぐいとにじって、
17 なんとか気持ちいいのを逃がそうと必死になっているが…♡
18
19 残念、人間の力で獣人に敵うわけがないだろ？
20 そんなに悶えると、孕む気満々の卑しいおまんこが
21 にゆるにゆる♡と余計にしがみついて…♡
22 もっと射精に近づいてしまうぞ♡
23
24 それに、まだ挿入しただけでこんなに高まってしまうとは…♡

1
2 私が本気で搾り取りにいったら、
3 腰を抜かしてしまうんじゃないか♡
4
5 私が腰をゆっくり持ち上げたら…♡
6 自然と前かがみになるから、
7 おっぱいが君の胸板とくっついてしまうな…♡
8
9 視界の中は、濃くて甘ったるい発情臭まき散らす、
10 君の精液根こそぎ取ること頭がいっぱいの、
11 とろっとろのメス顔でいっぱい…♡
12
13 君のおちんぽに、ゼロ距離でひしめいて、
14 まとわりついて、絡みついている、
15 いやらし〜いうねうねした肉ひだが…♡
16
17 ぱつぱつに張り詰めた、
18 おちんぽの輪郭を逆さになぞって…♡
19 どろどろの愛液たっぷりまぶしながら、
20 ずり♡ずり…♡
21
22 君のまたぐらに乗っかっている、
23 もちもち♡むちむち♡した、ずっしり重い安産型のデカ尻♡
24 これがピストンの度にぺたん♡ぺたん♡ぱちん♡って…♡

- 1 重量感たっぷりのやわっこ〜い感触を、
- 2 目一杯下半身に教え込まれて…♡
- 3
- 4 ぐつぐつに煮えた濃い精液で、
- 5 ほかほかおまんこにマーキング…♡
- 6
- 7 んふっ…♡んんう…♡
- 8
- 9 ああ…♡
- 10 おちんぽがぶるっと身震いして、
- 11 もう我慢汁を甘出ししてしまっているじゃないか…♡
- 12
- 13 よしよし♡
- 14 しっかり逆らえないこと理解したな♡
- 15 では、いくぞ…♡
- 16
- 17 んっ♡ふうううっ…♡はあ…♡はあ…♡
- 18 亀頭が抜け落ちる寸前…♡
- 19 カリ首が入り口に引っかかるくらいまで引き抜いてえ…♡
- 20
- 21 おゝっ♡ほおおゝっ…♡
- 22 んゝっ…♡はっ…♡はっ…♡
- 23 しっかりこき落とすのっ…♡キくなあ♡
- 24

- 1 私もおちんぽをごりごり塗り込まれて…♡
- 2
- 3 んんっ…♡
- 4
- 5 軽くイってしまった♡
- 6
- 7 もう、我慢の限界だ…♡
- 8 これから最っ高に気持ちいい種搾り逆レイプするから…♡
- 9 しっかり受精させろ…♡
- 10
- 11 おっ♡んおっ♡んあっ♡あっ♡～っ♡うあっ♡
- 12
- 13 ほらっ…♡しっかり私の尻にしがみつけ♡
- 14 爪痕がつくくらい揉みしだいて♡
- 15 君のものだと理解しろ♡
- 16
- 17 何？声が大きいだって？
- 18 構わん♡君の子種を狙ってる雌どもにっ♡
- 19 いちゃらぶ子作り交尾を見せつけてっ♡
- 20 君の精液の一滴までっ♡
- 21 私のものだとアピールしているだけだ♡
- 22
- 23 おっ♡いぐいぐいぐっ…♡
- 24 このっ♡雌をたぶらかす悪いちんぽめっ♡

- 1 絶対に逃がさん♡
- 2
- 3 私の尻に敷かれてっ♡
- 4 情けなく射精しろっ♡お` お` っ♡んおおお` っ♡
- 5
- 6 こら♡射精我慢するな♡
- 7 欲しがりすぎて亀頭に吸い付いている子宮のお口につ♡
- 8 ぎとぎとヒトオス精液ぶっかけろ♡
- 9
- 10 おほおおお` っ…♡
- 11 生えっちすっごお…♡
- 12 ふかいのきゅんきゅんくるうっ…♡
- 13 ん` っ♡んお` っ♡おう` っ♡
- 14
- 15 いけ♡いけ♡いけ♡びゅ〜っ♡しろ♡
- 16 どびゅどびゅ♡びゅるびゅる♡って出せ♡
- 17 出せっ♡出せっ…♡♡♡
- 18
- 19 んおおお` 〜っ…♡
- 20 シャせい♡なっがあ…♡
- 21 んうう` …っ♡なかだしアクメきもちいいっ…♡
- 22
- 23 お` っ…♡お` 〜っ…♡
- 24 はあ…♡はあ…♡ふっ…♡はあ…♡

1
2 んんっ…♡んうっ♡あっ♡
3
4 ふふ…♡なんて量だ♡
5 どろっどろの精液中でぶちまけるの、最高だったろ♡
6
7 まだ授業は残っていることだし、
8 そろそろ戻ろうか♡
9
10 隠し切れない汗と、
11 精液の匂いぶんぶんさせて…♡
12
13 こいつら、絶対やってただろ、って周りに見せつけて、
14 存分にアピールしないとな…♡
15
16 もう、一線も超えてしまったことだし…
17 同棲も始めてしまおうか♡
18
19 私の家は一人で住むには少々広すぎるからな…
20 君がいてくれた方がちょうどいい♡
21
22 これからは、パコろうと思ったらすぐできるぞ♡
23 もちろん、ず〜っと生ハメ♡
24

- 1 毎日毎日、絡み合って、
- 2 おまんこにびゅーびゅー出す日々…♡
- 3 想像しただけで、気持ちいいだろ♡
- 4
- 5 うん♡君も喜んでくれたみたいで、私も嬉しいよ♡
- 6 これからも末永く、よろしく頼む♡
- 7 彼氏…じゃなかった、私の旦那様♡